

益城町 公私連携型保育所移行に係る在園児童保護者説明会 資料
(公私連携保育法人 選定について)

0. これまでの経緯について

別紙1のとおりです。確認をお願いします。

1. 公募型プロポーザル経緯について

町立第2保育所(砥川)に関し、公募型プロポーザルを開始

主な条件: 熊本県内で保育施設を運営している社会福祉法人であること

失格要件: 200点満点のうち、140点(基準点)未満の場合

過半数の委員が4割以下の点数を付けた項目がある場合

実施状況

- ・令和7年8月25日(月) 公募開始(町ホームページ掲載)
事前アンケートで「興味がある」、前回の公募型プロポーザルに参加をした
27事業者には別途郵送でお知らせ
- ・令和7年9月20日(土) 施設見学会開催
参加事業者(計: 3事業者)
- ・令和7年10月3日(金) 参加表明締切
応募事業者(計: 1事業者)

審査結果

社会福祉法人 千隆福祉会(理事長: 本村憲裕氏)を選定

選定講評

選定基準として、「総獲得点数の平均点が7割に満たない場合」、「過半数の委員が4割以下の点数を付けた項目がある場合」は「適格事業者なし」とする基準を設け、この基準を満たさない場合は、再公募を行うことにしていた。

このような中、社会福祉法人千隆福祉会は、いずれの項目においても、この基準を満たした。選考等委員会の委員採点で7割未満の採点を行った項目はなかった。

特に高く評価されたのは、「医療的ケア児」や「障がい児」の積極的な受け入れ姿勢と、これまでの第2保育所の運営方針を最低でも3年間は維持し、4年目以降に改良した保育を実践していくという具体的な提案だった。公私連携保育法人の協定後、令和9年4月からの第2保育所の運営においても、提案内容のとおり、保育を実践されることを期待する。

2. 第2保育所 選定法人について

公募型プロポーザルを実施し、次の事業者を選定しました。

社会福祉法人 千隆福祉会(理事長 本村 憲裕氏)

(所在地: 熊本県葦北郡芦北町大字田浦町698番地)

選定理由: 失格要件に該当せず、(156.64点/200点)を獲得したため
運営実績(全3園)

①田浦保育園②吉尾保育園(以上2園、芦北町)

③豊野保育園(宇城市)

①は、平成27年に芦北町立保育所から民間移管

②は、令和5年度末に休園

③は、令和5年度に宇城市立保育所から民間移管

ホームページURL: <https://chiryu-fukushikai.jp/>



3. 移行スケジュールについて

- ・令和8年1月26日(月)
社会福祉法人 千隆福祉会と協定書締結。協定式を益城町役場にて開催しました。
- ・令和8年2月13日(金)、14日(土)
在園児童保護者向け説明会開催
- ・令和8年4月1日(水)以降
適宜、三者協議会を複数回実施
- ・令和8年10月1日(木)から
公私合同保育を実施
- ・令和9年4月1日(木)
公私連携型保育所移行

4. 三者協議会(保護者、法人、保育所(町含む))の設置について

町では、円滑な移行を実施し、在園児童の皆さんの急激な環境変化にならないよう十分に留意しながら今回の移行を進めていきたいと考えております。

そのような中で、現在の施設と今後の施設で「違い」が生じる場合等も考えられますので、三者協議会(保護者会、社会福祉法人千隆福祉会、現第2保育所(町こども未来課含む))を設置し、別紙2のような一覧表を作成し、合意形成を図っていきたくと考えています。

進め方は、別紙3「三者協議会設置要綱」とおり、三者協議会を設置したいと考えています。